

ねじ規格について

キャスターに使われているねじには大きく分けてメートルねじとインチねじがあります。また、ねじを選定する際には下記の3点を確認する必要があります。

- ①ねじの呼び ②ピッチ ③軸長

上記をメートルねじとインチねじに分けて説明します。

メートルねじ

メートル法の単位で表すねじの事で実際の単位はミリで表記します。そのためミリねじとも呼ばれています。

- ①ねじの呼び(M)

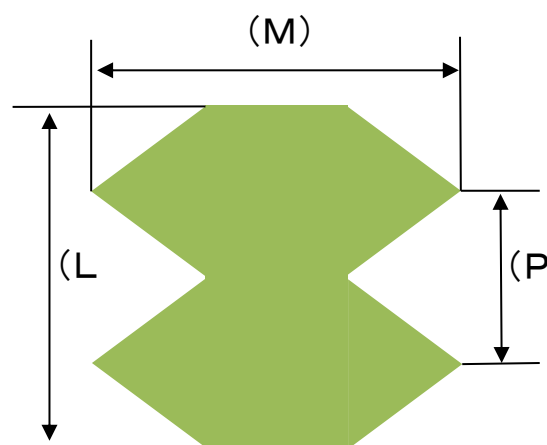
ねじの外径の事でメートルねじではM6、M8というようにMをつけて表記します。つまり、M8という表記がされていれば外径が8ミリのねじと言う事になります。

- ②ピッチ(P)

隣り合うねじの山の間隔の事で、Pで表記されています。P1.25と表記されていればネジ山の間隔が1.25ミリと言う事です。

- ③軸長(L)

Lで表記されています。ねじの長さの事です。



ねじの呼び(M)とピッチ(P)は規格があらかじめ決まっています。おおまかなところは下記の表を参考にしてください。ただし、呼び(M)が同じでもピッチ(P)が違うものもあるので注意が必要です。

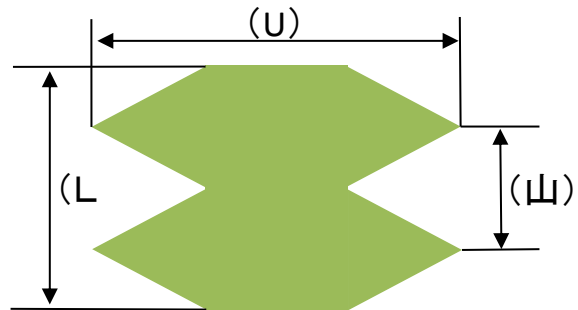
ねじの呼び	M8	M10	M12	M12	M16	M20
ピッチ	1.25	1.5	1.25	1.75	2	2.5

インチねじ

インチねじにはユニファイねじとウイットねじという2種類の規格がありましたが、ウイットねじは現在規格が廃止されています。ユニファイねじは主にアメリカ、イギリス、カナダで使用されている規格で、インチねじといえばユニファイねじの事を指すことがほとんどです。ただし、ウイットねじも一部の業界では今も使用されユニファイねじにはUNC(並目)とUNF(細目)の2種類の規格がありますが、弊社ではよく使用されているものから選択しているため、総称でUと表記しています。

①ねじの呼び(U)

ねじの外径の事で、インチねじの場合1インチ(25.4mm)を8等分した間隔でサイズが分類されています。インチねじには独特の呼び方があり、1/8(8分の1)を1分(いちぶ)と読みます。5/8ならば5分といった具合です。1/2、1/4などは表記の上では約分されて1/2、1/4となっていますが、1/2(2分の1)のことを4分、1/4(4分の1)のことを2分と言う慣習があります。これは8等分から来た読み方で元々は1/2は4/8、1/4は2/8になりますので、その分子をもって4分、2分と呼んでいます。



②ピッチ(山)

インチねじでは、1インチ(25.4mm)にいくつ山があるかで表記します。非常にわかりにくいので、弊社で使用しているインチねじの表記とミリに換算した表を下記に表しました。参考にしてください。

③軸長(L)

Lで表記されています。ねじの長さの事です。

メートルねじもインチねじも表で表したものは弊社で使用しているもののみで、本来ですともものすごく種類があります。分からない事がありましたら、電話もしくはメールにてお問い合わせください。

	呼び方	呼びXピッチ ミリ換算
U5/16X18山	2分5厘(にぶごりん)	7.938X1.411
U3/8X16山	3分(さんぶ)	9.525X1.587
U1/2X20山	4分(よんぶ)	12.7X1.27